

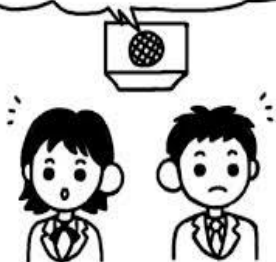
大津中だより

郵便番号 239-0808 横須賀市大津町5-2-1
Tel (046) 823-1032 Fax (046) 824-9429
E-mail : admini@ootsu-j.yknet.ed.jp

【令和4年度 学校教育目標】

感性豊かに 学びを深め 未来を拓く
～今日を生き よりよい社会を創るために～
『向上心』 『必要性』 『当たり前』
発行者 校長 星野洋司

防災訓練



『備えあれば憂いなし！』

防災訓練でも、新たな取り組みが!!

5月11日(水)の午前中(10時～)に、横須賀市の小・中学校で一斉に防災訓練が実施されました。大津中では、強い地震発生の緊急放送の後「1階理科室より火災発生」の想定で、グランドへの一斉避難を行いました。700名を越える全校生徒が「いつ」「どんなとき」に発生するのかわからない自然災害に備え「安全・安心に避難をするため」の大切な訓練として、今回は「避難時の諸注意」「避難経路」等の確認を行ったうえで実施しました。

避難時の様子は、全体的に「慌てず、私語もなく」また誰一人として「ふざけたり」する場面もなく、意識の高い状態で行うことができ、その結果、緊急放送開始からグランドへ避難し、全クラスの数・安全確認の報告(学級委員⇨担任⇨学年主任⇨教頭先生)まで「5分50秒」と、大変スピーディーにスムーズに行うことができました。(この状況は、「できて当たり前ではなく、当たり前前にできていることを大切にしたい」と思います。)

このような自然災害が発生しないことを願っていますが万が一大きな災害が発生した場合は、きっと恐怖心や不安な気持ちが大きくなり、「平常心」で行動することが困難になってしまうことが予想されます。それでも『備えあれば憂いなし』と言う通り、一人ひとりが「どのように行動すれば良いのか」をしっかりと確認しておくだけでも、自分自身の対応が全く違ってくるはずです。ぜひ、そのための準備をお願いします。

そして今年の防災訓練では、はじめての試みとして「各町内の役員さんや防災担当のみなさん」に来校していただき、訓練の様子を見ていただきました。今回町内の方をお呼びした理由は「防災訓練を通して、大津中学校の生徒の様子・状況を見ていただく」こと、そして「この2年間町内との関わりが無くなっているため、自分の町内の方と顔見知りとなる」ことを目的としています。その後地区別に分かれての集会では、地域の方からご挨拶や防災訓練の様子また地域の防災についてお話をいただきました。

終了後に各町内の方々から今回の感想を聴いて見たところ「みなさん、おしゃべりもせずしっかり避難している姿が素晴らしいかったです。」「ほぼ全員が防災頭巾をかぶり避難している姿を見て、驚きました。」「久しぶりに中学校の様子を見ることができ、とても良かったです。(正直、学校へ行くことを迷っていましたが、今は来て良かったと思っています。)」「せっかくの機会なので、もう少し時間があれば良かったと思います。」と、ご意見をいただきました。そして最後に「町内は、だいぶ高齢化しているため、いざと言うときは中学生の力が一番頼りになるので、そのことを分かってもらいたいです。(高校・大学生は地域にいないことが多く、中学生は地域で生活している時間が多いため)」と書いていた方もいました。

2回目は、後期に実施する予定です。次回は「予告なし」の『抜き打ち防災訓練』を計画しています。(次回も、地域の方をお招きする予定です) 『備えあれば 憂いなし』でお願いします。





『今年、初めての試み オンライン形式の生徒総会！』

5月19日(木)5・6時間目を使い、令和4年度の生徒総会が開催されました。昨年までの2年間は、新型コロナウイルスの影響で、各クラス・各委員会の代表者による中央委員会を生徒総会としていました。しかし、今年度もまだ全校生徒が一斉に体育館に集まっての開催は厳しい状態であるため、「オンライン(Google Meet)生徒総会」として実施しました。

今年度の審議の中心議題は、「あいさつ運動」と「生徒会スローガン」の2点となり、各クラス生徒総会に向けて十分な検討を重ね、その結果多くの意見や修正案が提示されました。特にスローガンについては、生徒会が「相手に伝わるあいさつ」「お互いに気持ちの良いあいさつ」を目標として、『私のおはよう 君のおはよう 一つの言葉で笑顔になれる』と原案を作成しました。それに対して多くのクラスから「朝だけではなく、もっと多くの場面のあいさつを大切にしたい」と、プラスな意見や修正案が出され、最終的には、7本の修正案が提示されました。審議の方法がとても複雑なもの(原案から一番遠いものから審議を行う形)となりましたが、真剣に審議を重ね、最終的に2年2組からの修正案が可決されました。



【あいさつ運動(原案)】

<目的>：活発なあいさつを通して活気があり、良好なコミュニケーションが取れる
大津中学校を実現させる。

<実施者>：生徒会事務局・文化委員会

<期間>：6月・10月(1週間)

<時間>：登校時間(8:05~8:20)

<場所>：各学年昇降口(生徒会)・各教室入り口付近(文化委員会)

スローガン(修正案2年2組)：

『私のあいさつ 君のあいさつ 一つの言葉で笑顔になれる』

今年度の生徒会からは、大津中学校が更なる向上を目指すために『あいさつに対する意識強化が必要である』と提案がありました。そしてその提案に対し、みなさんも真剣に考え、意見を出し合い最終決定することができました。だからこそみなさんには、生徒総会開催の目的を再度理解してもらいたいのです。生徒総会は、「提案内容を決定することが目的ではなく、今の自分たちに本当に必要なことを考え、1年間『継続・実行』するための決意を固める場」であり、そして「一部の生徒だけが取り組むのではなく、『一人ひとり(全員)が意識を高く持つ』ことを決意する場」でもあるのです。

一人ひとりの力を繋ぎ・継続させ、そこから「大津中学校『第3巻』創り」に繋げていくためにも、しっかり理解して欲しいと思っています。ぜひ『必要性』を感じながらの取り組みをお願いします。

【大津中 小さなわくわく N0.9】

堂々とした立派な発言が続出！

生徒総会の発言では、オンラインとは言え、全校が見ている場面(画面には自分が映っている状態)ではありますが、どのクラスも堂々と・立派に発言ができていたのには驚きました。特に1年生にとっては「初めての生徒総会」ですが、とても立派に意見を述べることができ「素晴らしい」と感じました。今は、多くの人前で発言する機会がありませんが、ぜひ全校生徒の前(直接)で、発言をしてもらいたいと「わくわく」を感じました。

